



全国デイ・ケア協会主催

# 生活行為 向上 リハビリテーション 研修会

2021.2.27(土) - 28(日)

## 対象

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の方であればなたでもご参加いただけます。

**日時** ※ 2日間、全課程の受講が必要です。

2月27日(土)

11時00分～12時00分 (特別プログラム)  
13時30分～18時40分

2月28日(日)

10時00分～16時50分

## 会場

ZOOMによるオンライン開催  
(お申し込み受付後、受講方法の詳細をお送りします)

## 定員

30名 (定員となり次第締め切り)

## 受講料

主催・共催団体会員

2日間 27,000円 (税・資料代込み)

非会員

2日間 43,200円 (税・資料代込み)

※ ご入金後の受講料のご返金はできかねますので  
予めご了承ください。

## ※ 特別プログラム

令和元年度厚生労働省老人保健健康増進等国庫補助金事業

「通所・訪問リハビリテーションの目的を踏まえた在り方に関する調査研究事業」報告会  
～ 調査結果から令和3年度介護報酬改定を読む～

※ 特別プログラムは、希望者のみの聴講になります。

## プログラム

【修了証の発行】 研修全課程（講義①～⑧・演習）を受講された方に対し、修了証を発行いたします。

※ 遅刻、早退、途中退席された場合には修了証の発行はできません。

### 〈2月27日〉

- 10:30～ ミーティングルーム入室開始
- 11:00～12:00 特別プログラム
- 13:00～ ミーティングルーム入室開始
- 13:30～13:40 オリエンテーション（ZOOMの使用法）
- 13:40～13:50 主催者あいさつ
- 13:50～14:50 講義① 通所リハビリテーションの目的と機能
- 15:00～16:00 講義② 通所リハビリテーションの諸活動とその視点
- 16:10～17:10 講義③ リハビリテーション・マネジメント
- 17:20～18:20 講義④ 通所リハビリテーション計画の立案方法

### 〈2月28日〉

- 9:30～ ミーティングルーム入室開始
- 10:00～10:40 講義⑤ 生活行為向上リハビリテーション実施計画書の考え方
- 10:50～11:50 講義⑥ 生活行為に対する理解とニーズ把握
- 12:00～13:00 講義⑦ 生活行為向上リハビリテーション概論
- 14:10～16:40 講義⑧・演習  
生活行為向上リハビリテーション実施計画書の書き方とその立案方法
- 16:40～ 閉会挨拶

〔共催団体〕 公益社団法人 日本医師会  
公益社団法人 全国老人保健施設協会  
一般社団法人 日本慢性期医療協会  
一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会

〔後援団体〕 公益社団法人 日本理学療法士協会  
一般社団法人 日本作業療法士協会  
一般社団法人 日本言語聴覚士協会  
特定非営利活動法人 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

## 申込方法

- ① 入力フォーム（QRコード）または協会HPよりお申し込みください。
- ② お申し込み後、仮受付メールを返信します。メールが届かない場合にはお問い合わせください。  
※ 携帯メールへ（@docomo.jp等）へは返信できない可能性があります。
- ③ 仮受付メール配信後、1週間以内に受講番号（受講確認メール）を返信いたします。  
会費のお振込みに関しては、受講確認メールをご確認ください。



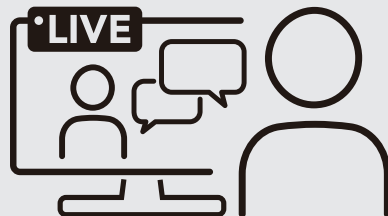
お申し込みはこちら

## 申込期日

2021年2月16日（火）

## お問合せ

E-mail [kenshu@day-care.jp](mailto:kenshu@day-care.jp)



zoom  
とは

オンライン開催！「生活行為向上リハビリテーション研修会」へ  
ご参加いただくにあたって・・・ご確認ください。

**ZOOM**とは、パソコンやスマートフォンを使って、セミナーやミーティングをオンラインで開催するために開発されたアプリケーションです。

主催者から招待URL、またはミーティングIDを受け取ります。指定の時間にその招待URLにアクセスするか、ミーティングIDを入力するだけでミーティングに参加できます。

パソコンで**ZOOM**ミーティングに参加するには3つの機器が必要になります。

### ● Webカメラ

自分の顔を写すために必要です。マイク内蔵のものが多いです。

### ● マイク

自分の声を相手に届けるために必要です。

### ● スピーカー

相手の声を聞くために必要です。ヘッドセットやイヤホンでもOKです。

ノートパソコンや画面一体型のデスクトップパソコンの場合、これら3つの機器が内蔵されていることも多いです。それ以外のデスクトップパソコンでは、これらの機器を別途用意する必要があります。

### ● 参加における注意点

- ・ 周囲の音がマイクに入ると雑音となり、円滑な進行に支障をきたします。できるだけ静かな場所でご参加ください。
- ・ 複数のパソコンやスマートフォン等を近距離で同時に使用するとハウリングが発生しやすくなります。複数台で使用される際には、別の部屋に移動してください。

zoomに  
必要な機器